

キャラクター名
碧山 明狩 (アヤマ アカリ)

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ ブラックドッグ		ワークス	UGN支部長A	カヴァー	狼支部長
	オプション		年齢	24歳	性別	女
覚醒	素体	衝動	自傷	初期侵食率	35 %	
出自	天涯孤独	経験	仲間の死	邂逅	殺意	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	5	1	0			6	行動値	3
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	1	0	0			1	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転 :バイク	2		芸術 :			知識 : 動物	1		情報 : UGN	1	
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
《狩人の前脚》	白兵	6r+1	5	4		素手変更 《サイバーアーム》
2+3		0				侵蝕率+5%
目標補足		0		9		単体攻撃【行動値】+8
目標補足 100%		0		12		単体攻撃【行動値】+12

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ：要人への貸し	
コネ：手配師	
情報収集チーム	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
DD1: 雷帝(サガ-00)	P	N		
サガ1: 《サガ-00》 サガ昇華	P	〇 執着	N 敵愾心	
PC2: 烏間九郎	SD1	P	〇 信頼	N 知ってるよ
PC4: 天御門 元春	サガ昇華	P	〇 好奇心	N 〇 食傷
PC1: 桜庭 理緒	P	〇 親近感	N 不安	
天花寺 愛美	P	〇 尽力	N 脅威	
PC5: 須郷 陵真	P	〇 尊敬	N 嫉妬	

最大財産P: 4 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
サイバーアーム	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	素手変更 基本値+3%							
ターゲットロック	3	3	セットアップ	視界	単体	自動	-	
効果:	シーン中単体攻+ [LV×3]							
加速装置	2	2	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果:	ラクト中【行動値】+ [LV×4]							
完全獣化	3	6	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	【肉体】D+ [LV+2] 個 素手のみ							
コンセントレイト:ブラックドッグ	2	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-LV(下限値7)							
スタンボルト	1	3	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果:	ダメージで放心付与							
ミカツチ	2	4	Xジャー	至近	-	対決	DD1	
効果:	ダメージ+3D10 D-2個 シリOLV回							
バリアクラッカー	1	4	Xジャー	武器	-	対決	80%	
効果:	ガード不可 装甲無視 シリOLV回							
神獣撃	3	2	Xジャー	武器	単体	対決	80%	
効果:	白兵攻+ [LV+2] D 獣化解除							
至上の毛並み	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	めっちゃ毛並みいい							
眠れる遺伝子	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	常に狼の姿							
効果:								
効果:								
効果:								

支部の中では常に白い狼の姿で過ごしている。人間態では耳と尻尾、そして右腕がどうしても残るので人前で人間態になることはあまり多くない。戦闘中は完全獣化と雷帝の力でジンオウガの姿となる。

小学校の下校時とあるFHのセルに友人と一緒に実験体として誘拐され、目の前で多くの子供達が実験に適合できず死んでいく様を見せつけながら雷帝の獣として覚醒した。実験と調整が終わった頃にUGNに保護されたが、既に明狩以外の生存者はFHを含めて1人も残っていない。世界の裏側を知ったことに加え多くの子供達の中で自分だけが生き残ったことから、家族の元には戻らずに世界の裏側から大切な人々を護ることを選びUGNに所属する。

エージェントとして活動している時期に《パペットマスター》に唯一の友人を殺されている。その仇を取るために、マスターエージェントの情報にも実力にも手が届く支部長を目指す。ある時の任務にてFHセルを襲撃した際に1人のFHエージェント——烏間九郎を支部に連れ帰り、周囲の意見も気にせず直属の部下として配属させる。「何か捨て犬みたいで連れてきちゃった」は本人の談。その後はその烏間九郎と共に実績を重ね、数年前にUGN M市支部長まで上り詰めた。支部長となってからは、前線に出ることの多い自分の代わりに表向き活動を九郎に任せられるようになる。

覚醒の経緯から自身の能力を好いていない。獣化が解け切らない人間の姿を他人に見られることも嫌なため、姿を晒す必要のないときは狼の姿をとるようになった。また、右腕が元に戻らないため左手で生活していたが、九郎が部下となってからは腕を使うことは全て九郎に任せている。

誘拐のトラウマから学校に行けなくなったので教育課程はUGNの教育機関で修めた。そのせいで同い年の子供と関わることも少なくなり、動物のほうが多く関わり過ごした経験からさらに動物好きとして磨きがかかる。